

地域プランナー＆コーディネータ(地域 P&C)の活動状況

地域づくり支援機構の「地域プランナー・コーディネータ(地域 P&C)」の活動状況を紹介します。

(2017 年 6 月 1 日現在)

井ノ本直三(1) 今西弘子(1) 大塚徹(2) 大森淳平(2) 岡本胤継(2) 小田明彦(2)
神剛司(2) 北森義卿(3) 木村衛(3) 阪口博明(3) 笹野義一(3) 城者定史(4)
なかたにみさこ(4) 中村孝行(4) 野口隆(4) 野崎和生(5) 原田弘之(5) 堀越正夫(5)
村田武一郎(5) 矢倉芳夫(5) 若林稔(6) 吉田遊福(6) 東千恵子(6) 吉村耕治(7)
高岡宏芳(7) 豊原雅裕(7) 井上智路(7) 木本京子(7) 岡本昌也(8) 山本 佑子(8)
布川拓海(8) 野崎弘之(8) 中辻孝之助(8) (50 音順・敬称略)

※1) 氏名の後のカッコ内数字は、活動状況紹介頁数

※2) 活動状況紹介表中の、地域 P&C の後のカッコ内数字は地域 P&C 認定年度

SQ	氏名／資格／性別／年齢 連絡アドレス／現在の所属・役職	地域 P&C 認定後の地域づくり活動 同支援活動の内容	今後取り組みたい 地域づくり活動	特記事項
1	井ノ本直三 地域 P&C (2008)／男性／60 才代 ◇まほら座(天理山辺元気プロジェクト 研究会) 理事	◇地域づくり支援機構専務理事 ◇天理市「観光物産センター(ナビ天理) 運 営事業」(2013 年度) ◇奈良県退職者能力再活用「国内外の人た ちが集う新しい奈良の創造に向けたコンサル ティング事業」(2013～2014 年度) ◇まほら座の設立 地域の人々の資質を開花させる機会を創 出し、潜在能力の発現の促進とともに、地 域の主体性と関係者の協働・連携により、 将来世代へ引き継ぎ得る地域を創ることを 目指し、2012 年市内若手経営者を中心に 設立 ◇2017 年 4 月より天理駅前施設群の運営に 着手。2016 年 10 月、天理駅前再整備として 「駅前広場及び地下駐輪場並びに観光物 産センター」の指定管理募集に“まほら座” のプロデュースにより警備・設備・清掃のエ キスパート企業と駐輪場管理のプロフェッ ショナル企業による TEAM TENRI が天理 市より指定管理を獲得し、“まほら座”として 「地域資源を活用した創作的で文化的な環 境づくり」や「地域間の交流促進」の実現に 向けて①観光物産センターによる地域に 根差した商品の販売・紹介、新商品の開発 支援、②駅前広場を活用した安心・安全並 びに賑わいのある街づくりとして毎月 2 回 の「コフフマルシェ」を開催するなど、“ま ほら座”の設置目的を着々と実現中	◇地域の特産品を ベースに天理ブ ラントとなり得る 新商品の開発支 援 ◇地域の人々が 誇りを持てる地 域づくり ◇豊富な地域資源 を発信する拠点 づくり(天理駅前 施設群の効率活 用)	◇天理は、人口 7 万人弱の市である が、大学や優れた医療機関に加 え、歴史・文化遺産、特産品など地 域資源が豊富であることから、発展 の可能性が高い。 ◇趣味: 南米の管楽器「手づくりケー ナ」の製作(時間がとれず封印中)
2	今西弘子 地域 P&C (2009)／女性／60 才代 ◇NPO 法人奈良元気もんプロジェクト 会員 ◇お茶とお花のお稽古サロン「夢あわ せ」主宰 ◇石州流茶道宗家石州会奈良県支部 副支部長 ◇いけばな一光流 家元直門教授	◇地域づくり支援機構理事、広報・情報管理 部長として、ホームページの管理・情報の 発信と共有に取り組んでいる。 ◇地域 P&C 養成塾講師「地域づくりにおける 広報の基礎知識」(2011・2012 年度) ◇工房街道推進協議会企画委員(2010・2011 年度) ◇奈良の将来ビジョンをつくるフォーラムの 運営に参画(2010～2012 年度) ◇平城遷都 1300 年祭に「もてなしボランテ ィア」として参加(2009・2010 年) ◇大和郡山市「お城まつり“幻想桜灯”」に参 加(2010 年) ◇郡山小学校記念パネル設置活動の広報活 動を指導、支援(2014 年) ◇奈良元気もんプロジェクト主管の地域づくり 活動(奈良まちおこし“結び会”リーダー、 奈良県庁回廊での物産イベント“賑わい味 わい市”、なら食祭、奈良県観光案内所(i センター)に参画(～2015 年度)	◇奈良まちおこし “結び会”の発 展と充実・再構 築(地域 P&C の 活動の一環と捉 えて支援してい ます) ◇奈良のもつ歴史 や伝統文化を地 域の活性化とど う繋げていける のかを模索して みたい。	◇奈良 2010 年塾 4 期生 ◇奈良まちおこし“結び会”とは、奈 良県内の魅力ある「人・もの・できご と(イベント)」を結び、楽しくて新し い奈良を世界に発信していくことを 通じて、奈良県全域の活性化を目 指して活動している組織で、中学 校社会科の教科書にも取り上げら れました。

SQ	氏名／資格／性別／年齢 連絡アドレス／現在の所属・役職	地域 P&C 認定後の地域づくり活動 同支援活動の内容	今後取り組みたい 地域づくり活動	特記事項
3	大塚徹 地域 P&C (2008)／男性／50 才代 ◇NPO 奈良ストップ温暖化の会理事	◇地域づくり支援機構理事・渉外部長 ◇「まちなみギャラリー石景庵」指定管理業務 (2008～2013 年度) および「宇陀松山夢街道」(まちなみライトアップイベント)、「宇陀松山華小路」(宇陀市特産ダリアの花のイベント)等の地域イベントの支援活動 ◇奈良の将来ビジョンをつくるフォーラムの運営 (2011～2012 年度) ◇奈良県「シニア地域貢献活動実践者養成講座」運営業務 (2012・2013・2015・2016 年度) シニア世代が地域づくりや地域の活性化に貢献できる活動を行うとともに、その人自身の生きがいにもつながることを目的に、実践者としての知識・ノウハウを学ぶための講座を運営 ◇奈良県受託: 吉野川「川の教室」事務局業務 (2013 年度)	◇地域資源(農産物・エネルギー等)の地産地消による低炭素の地域づくり	◇Ecological Development の原点を忘れないようにしたい。
4	大森淳平 地域 P&C (2013)／男性／30 才代 ◇(有)OM 環境計画研究所代表 ◇工房街道推進協議会事務局長 ◇一般社団法人未来エネルギー奈良理事 ◇帝塚山大学非常勤講師	◇地域の歴史、伝統・文化、自然、食、人など、地域が持つ特性を生かして、住民と一緒に地域の将来像・あり方をとりまとめ、自主的に運営に向けて企画・立案から会計、広報、評価検証など総合的に指導・支援 ◇町会・自治会や集落、学区単位での支援から、市町村間や、府県を跨ぐ事業まで、その範囲に応じたプランニング・コーディネート ◇地域の活性化、賑わい創出、移住・定住促進、高齢者の見守り活動、産業振興などその地域が抱える課題・テーマに応じた解決策を提示 ◇プロジェクトごとに専門家等のチームを構成	◇地域振興計画、商店街振興、観光まちづくり、地域コミュニティ活動・住民自治の支援、低炭素まちづくりなど	◇廃校校舎の活用ーてんかわ天和の里(旧天川西小学校)の運営支援 ◇工房を生かした新たな観光交流ー工房街道推進協議会運営 ◇地域の歴史、伝統・文化を生かすー吉野大峯・高野観光圏協議会にて 6 市町村連携事業を支援 ◇空き家対策、移住・定住ー上北山村空家実態調査・空家等対策計画 ◇人と自然の共生ー大台ヶ原・大峯山・大杉谷ユネスコエコパーク支援(情報発信等) ◇郷土愛醸成ー大台町副読本制作 ◇中心市街地活性化・商店街振興ー道頓堀商店会将来ビジョン策定 ◇住民自治の支援ー大阪市中央区まちづくりセンター運営 ◇再生可能エネルギー活用まちづくり(低炭素まちづくり)の調査・計画
5	岡本胤継 地域 P&C (2010)／男性／50 才代 ◇NPO 環境ネットワークなら理事長 ◇なら環境教育ミーティング実行委員会委員 ◇公益財団法人奈良市生涯学習財団公民館館長	◇和の食文化研究会主宰 ◇登美南歴史散策会主宰	◇環境保全型地域づくり活動	◇樹木医、自然再生医、自然再生士 森林インストラクター、森林セラピスト、ビオトープ管理士、生涯学習上級コーディネータ、防災士など
6	小田明彦 地域 P&C (2010)／男性／50 才代 ◇杖里 ism(代表)	◇協働事業推進支援	◇地域 DMO の構築支援	
7	神剛司 地域 P&C (2009)／男性／50 才代 ◇(株)乃村工芸社デザイン部プランニングルーム チーフプランナー(主に博物館の基本計画・展示設計)	◇現職の乃村工芸社の仕事の中で、施設の整備だけで終わるのではなく、地域 P&C の視点を活かし、地域の活性化につながる企画・提案を行っている。 ◇奈良県下の某資料館展示リニューアル工事における地域資源ガイド映像の企画設計では、NAEDでの人的ネットワークを活かし、「生年月日による性格占い」と展示物、地域資源を結びつけたガイド・プログラムを提案・制作した (NAED と仕事が結びついた嬉しい事例)。	◇地域の博物館・地域の文化財を活用した地域づくり活動	◇バブル崩壊後、「箱モノ」と揶揄され続けた博物館は、市民参加の動きが高まる昨今、市民協働のシンボルとなりつつある。「市民の、市民による、市民のための博物館」を本当に実現するためにNAEDのメンバーの支援を得ながらWin・Winの関係を育てていきたいと考えている。1月に定年を迎えたものの、他に芸もなく、引き続き、在職中

SQ	氏名／資格／性別／年齢 連絡アドレス／現在の所属・役職	地域 P&C 認定後の地域づくり活動 同支援活動の内容	今後取り組みたい 地域づくり活動	特記事項
8	北森義卿 地域 P&C(2009)／男性／70 才代 ◇室生村森林組合組合長 ◇地域活動グループ「深野〇〇会」 代表。「深野ササユリ保存会」世話役 ◇室生国際交流村実行委員会会長 ◇奈良フェニックス大学講師	◇地域づくり支援機構理事 ◇室生深野(中山間地域)における地域づくり活動 ・地域づくりは「行動する」「続ける」「楽しむ」「地域住民が主役」「テーマを共有」を掲げ活動 ・地域おこし協力隊員と協働し活動 ・地域づくりはそこに住む多くの住民が参加することが重要であり、2013 年、日本ユネスコ協会連盟より地域全体で取り組む「ササユリ保存活動」が 100 年後の子どもたちに残したい活動として「ユネスコ未来遺産」に認定された。 ◇近畿経済産業局より、室生国際交流村の活動が「感性サービス選」に認定された。	◇行政に頼らない、地域自らつくる地域活性化 ◇女性、若者、行政職員が積極参加・活動する地域づくり ◇奈良市東部地域の活性化	◇深野〇〇会は結成 31 年。「新しい田舎の時代がやってくる」「都市との交流」を掲げて活動。 ◇「にほんの里 100 選」に認定される。 ◇移住希望者を積極的に受入、空家がない集落として関心を持たれている。 ◇室生国際交流村は結成 13 年目。地域活性化のために、宇陀市全体で、海外の若者を団体で、短期ホームステイ受入実施。外務省関係その他、日本の家庭でのホームステイ希望は多い。
9	木村衛 地域 P&C(2008)／男性／70 才代 ◇大学アドバイザー(帝塚山大学) ◇川西町監査委員 ◇奈良中央信用金庫監事 ◇景観ボランティア明日香運営委員	◇地域づくり支援機構副理事長・地域 P&C 養成塾講師・奈良フェニックス大学講師 ◇明日香村の景観保全を目的とするボランティアに参画－ボランティア活動(作業)を通じて地元の人たちと交流を深めながら景観保全に貢献する“景観ボランティア明日香”のメンバー ◇農業生産法人を設立して新規に農業を始める経営者に対するアドバイス等の支援	◇「安全安心、新鮮、美味」の農業と地域潜在力を生かして奈良県の田舎を元気にしたい。	◇明日香村において“農業を活かした地域づくり”に尽力 ◇農業の癒し機能に着目した地域活性化を提案し“信貴山のどか村”を企画・計画 ◇曽爾村において荒廃地の有効利用による“クラインガルテン”開設を提案
10	阪口博明 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇奈良フェニックス大学事務局次長 ◇斑鳩文化協議会理事 ◇帝塚山大学非常勤講師	◇奈良フェニックス大学(シニア世代の地域活動等人材育成・ネットワークづくり)団塊世代の盛年(リタイア)が地域で眠っている。多くの社会経験や知識という宝をもつこの人たちに、地域に再デビューしていただき、地域活性化の一助を担っていただくのが肝要である。しかしながら、多くの方々は地域にとけ込みたいと思っ ていても、なかなかとけ込めないように感じていると思われる。せっかくの貴重な人材が埋没されている現状を解決する一歩として、この世代が興味をもつ講座を設け、そこでの出会いを通して、地域への貢献につなげたいと考える。	◇地域活動グループ同士・個人のネットワークづくり(特にフェニックス大学修了生対象のネットワーク) ◇自分自身で旅を企画するノウハウを取得する講座を開く	◇いかるが町民劇団旗揚げやいかるが太子塾開塾(本年 6 月で閉塾予定)といった活動で、町民に斑鳩の埋もれた歴史・人情・景色などを、少なからずアピールできたと自負している。また一方、大和郡山市におけるアイデアサポート事業審査会などで地域活動グループを知り、グループ同士のネットワークづくりの必要性を感じている。 ◇旅は国内、海外を問わず自分に大きな経験という貯金を与えてくれる。世界各国で実際に生活してきた経験者の知識をもとに、講座に参加する方々に大きな心の貯金をもっていただきたい。
11	笹野義一 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇まほろば研究センター県民研究員 制度研究プロジェクトリーダー ◇奈良フェニックス大学講師	◇宇陀松山華小路 毎年 10 月、ダリアの花を道路に敷き詰めて絵を描く地域おこしイベントの支援活動 ◇奈良フェニックス大学において野鳥観察クラブを指導。身近な野鳥観察ガイドブック「おきにいり 身近に観られる野鳥たち」、外国人向け野鳥パンフレット「Familiar Wild Birds in Nara Park」を制作 ◇野鳥データベースづくりネットワーク奈良県の野鳥データを収集している。 ◇小学生、地域住民を対象とした野鳥観察会の実施 ◇小学校高学年に配布される「奈良探検ミュージアム」にジョウビタキとメジロについて寄稿	◇人の生活の基盤である自然環境に目を向けた地域づくり ◇緑の回道づくり	◇趣味: 身近な野鳥や昆虫などの自然観察

SQ	氏名／資格／性別／年齢 連絡アドレス／現在の所属・役職	地域 P&C 認定後の地域づくり活動 同支援活動の内容	今後取り組みたい 地域づくり活動	特記事項
12	城者定史 地域 P&C(2011)／男性／40 才代 ◇(学)大阪 ECO 動物海洋専門学校 教務副部長	◇海の再生と地域活性化 若者(学生)が島嶼を訪れ、漁業体験や海藻の森づくり、生物調査等、海の再生活動や漁師の手助けを行い、それが結果的に漁村活性化、魚食文化の継承、地域づくりへと繋がっていくプロジェクト ◇「環境資源を観光資源へ」をテーマに京丹後海蝕洞窟ダイビングプロジェクトや「大阪湾ダイビングプロジェクト」「都市型エコツアー」「海跡湖サバイバルキャンプ」等に取り組んでいる。 ◇Herb Project 家庭環境や学習能力、精神疾患などの問題のある若者(学生)にハーブの栽培から加工・商品化・販売までを実践させ、ハーブの楽しみ方をトータルにコーディネートできる力を身につけたハーブスペシャリストを育成する、若者と地域を再生するプロジェクト	◇自然環境資源を活かした地域づくり	◇水中写真撮影・写真展等どこへでも出張します。 ◇ダイビングの技術・水中撮影の技術を活かしたプロジェクトに協力できます。
13	なかたにみさこ 地域 P&C(2010)／女性／50 才代 ◇山都物語有限責任事業組合 ◇ひとまち元気カンパニー代表 ◇帝塚山大学非常勤講師 ◇奈良県中間支援 NPO 連絡会議メンバー ◇奈良地域の居場所プロジェクト事務局 ◇大阪を変える 100 人会議事務局	◇吉野町地域福祉計画策定受託(2011 年度) ◇奈良県新しい公共支援事業中間支援組織新設・強化のための研修企画「南部で考える魅力ある南部のまちづくり～南部の活性化のための市民による活動のネットワークづくりに向けて」(2012 年度) ◇介護保険研究会地域福祉に関する研修講師(2012 年度) ◇宇陀市まちづくりリーダー育成研修講師(2013 年度) ◇奈良県「シニア地域貢献活動実践者養成講座」運営業務(2015～2016 年度) ◇奈良県地域おこし協力隊研修(～2016 年度) ◇奈良県「地域の居場所」調査事業(2016 年度) ◇その他市民活動や行政の研修や会議の講師・ファシリテーター多数	◇住民自治のサポート ◇対話による組織開発 ◇地域福祉のプロデュース ◇地域福祉計画の策定 ◇シチズンシップ教育	◇「地域福祉＝すべての人の幸せな暮らし」 奈良の山間部をはじめ、地域福祉の視点で、必要な人財を育成、組織をオーガナイズ、そして協働を生み出すプロデュースを提供 ◇各セクターの主体性を、全体を巻き込んだ対話から引き出していくことで、今までになかったアイデアを生み出し、人が元氣な「住みたい」地域づくりをサポートします。
14	中村孝行 地域 P&C(2013)／男性／20 才代			◇写真撮影・編集のお手伝いができます。
15	野口隆 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇奈良学園大学特別客員教授 ◇元・奈良県立大学客員教授 ◇航空機部品ネットワーク会員	◇2016 年から、上北山村の地域おこし活動に参加しています。30 代女性メンバーの創意工夫がすごいです。 ◇奈良フェニックス大学運営委員会副委員長・講師「農業の 6 次産業化」を講義 ◇地域づくり支援機構理事・地域 P&C 養成塾講師「地域資源活用法」 ◇大阪市、天理市などの委員 ◇産業振興・まちづくりなどの地域づくり団体を指導	◇奈良山間部の地域活性化 ◇森と都市住民の関わりに関する活動	◇趣味: 低山歩き、航空機ファン
16	野崎和生 地域 P&C(2009)／男性／70 才代 ◇地域づくり団体ツチノコ共和国代表 ◇(社)奈良健康生きがいづくり協議会 副理事	◇親が亡くなり、空き家となった家屋を利用してツチノコ共和国王宮、ツチノコ資料館やフェニックス大学セミナーハウスとして活用 ◇大人の林間学校を開催、都市住民と積極的に交流 ◇三県境地域のガイド	◇三県境地域の地域資源を再認識し、活かす活動	◇あきらめないで頑張りましょう。仕掛け次第で交流の輪が広がります。 ◇ツチノコ探検で得た成果を継続させるため、地域づくり団体ツチノコ共和国を建国(1989 年)。地域資源を活かしたイベントを開催するとともに、情報発信を続けている。 ◇趣味・特技: 山野草栽培、自然観察

SQ	氏名／資格／性別／年齢 連絡アドレス／現在の所属・役職	地域 P&C 認定後の地域づくり活動 同支援活動の内容	今後取り組みたい 地域づくり活動	特記事項
17	原田弘之 地域 P&C(2008)／男性／50 才代 ◇(株)地域計画建築研究所(アルパック) 執行役員、地域産業イノベーショングループ長	◇商品づくり支援部会 2011 年度に、奈良発の主にお土産物を発掘、ブラッシュアップするために、「奈良発！うまいもん選手権 in 天理」と、「うまいもん講座」を開催した。また 2012 年度には、引き続き、「うまいもんデビュー支援講座」を開催した。 ◇東吉野村での村おこしをサポート、奈良県中央卸売市場の活性化を検討	◇若者が地域に誇りをもち、住みつづけられる地域づくり(雇用づくり)	◇こだわりは、「おいしい×うれしいまちづくり」。地域の元気と幸せを「農業・観光」からアプローチします。 ◇特に、産地とマーケットをお互いが win-win になるようにつなぎたい。
18	堀越正夫 地域 P&C(2009)／男性／60 才代	◇地域づくり支援機構理事・事務局長 ◇奈良の将来ビジョンをつくるフォーラムの運営に参加(2010 年～2012 年) このフォーラムは、これからの奈良をどのようにすべきであるのか、どのような奈良での生活がこころよさと誇りをもてるのかを、政治・行政に任せ切りにせず、県民・産業界・学界・行政が一緒になって議論したものである。 ◇地域づくり P&C 養成塾の運営を支援(2012 年～2016 年) ◇奈良において実行すべき地域政策やプロジェクトの立案・提案・実行支援を行う「まほろば研究センター」の運営を支援(2012 年～2013 年)	◇地域の子どもたちが、その地域に愛着をもてるような活動	
19	村田武一郎 地域 P&C(2008)／男性／60 才代 ◇帝塚山大学教授 ◇奈良フェニックス大学運営委員長・学長 ◇まほろば研究センター理事長	◇奈良県各地域における地域づくりを指導・支援(工房街道、西大和ニュータウン地域、奈良の新観光交流開発など) ◇地域づくり支援機構理事長・地域 P&C 養成塾講師 ◇奈良フェニックス大学(おとなの学びとつどいの場)設立・運営・講義	◇各地域における地域づくり人材の育成と発展する奈良づくり	◇奈良フェニックス大学は、奈良における盛年層(シニア世代)が、これからのライフスタイルを学び、仲間づくりを行うとともに、地域社会の将来のための活動を行うにあたっての知識やノウハウを得るための機会と場を提供することを目的として、2013 年 4 月に開校。2017 年 4 月現在、教養学部、地域リーダーカレッジ、研究科、ものづくり科、特別講座があり、約 150 名が在籍。講師は 55 名
20	矢倉芳夫 地域 P&C(2011)／男性／50 才代 ◇ロート製薬(株) 広報・CSV推進部副部長	◇生駒ビブリオ倶楽部設立とビブリオバトル運営 ビブリオバトルは、京都大学にて始まった知的書評合戦で、テーマに沿って推薦本をそれぞれ 5 分間でプレゼンし、観覧者が最後に一番読みたい本に挙手し、その日のチャンプ本を決めるというイベント。生駒では市立図書館と協同し、毎月第 4 日曜日に開催・運営。現在部員は 15 名ほど	◇生駒(奈良)の文化を育み、楽しむ活動	

SQ	氏名／資格／性別／年齢 連絡アドレス／現在の所属・役職	地域 P&C 認定後の地域づくり活動 同支援活動の内容	今後取り組みたい 地域づくり活動	特記事項
21	若林 稔 地域 P&C (2011)／男性／70 才代 ◇今井町町並み保存会会長 ◇今井町町並み保存住民審議会会長 ◇橿原市伝統的建造物群保存地区保存審議会委員 ◇全国町並み保存連盟監事 ◇帝塚山大学「大学アドバイザー」 ◇Nara観光コンシェルジュ認定	◇大学生・留学生に、地域づくり、まちづくりの活動、勉強の場を提供し、彼らの第 2 の故郷づくりを実施中(ただ今と言って、我が家に帰ってくる学生たちは 100 人を超えている) ◇地域 P&C 養成塾今井町受入れ 地域 P&C を目指し養成塾に入塾した人たちに体験できる現場(今井町)を提供し、養成塾生のレベル向上に寄与している。 ◇羊プロジェクト 羊による除草と子供たちのふれあい活動を提起・啓発中(2012 年秋から開始)。山添村の「めえめえ牧場」の羊を使って、鉄道の土手、耕作放棄地など雑草で困る地域と、飼料不足に悩む牧場、両者の悩みを羊の出張で解決する計画を立案・実行中で、年数回の羊投入により子供たちの参加、地域コミュニティという副産物が大きな効果を生んでいる。2013 年には NHK の全国放送により、福井県、兵庫県をはじめ県外で数か所が採択。2014 年からは、県下でも中学校や近鉄線・公共道路の法面での放牧が実施される予定で、地域が動き始めている。	◇学生たちの潜在能力を引き出し、活躍の場を提供できるまちづくり ◇少年期から郷土愛をもてる教育の場を提供できるまちづくり 年に 3 回小学校で授業をもつようになった ◇地域と地域を連鎖させて、潜在資源の面的活用を図りたい。 ◇奈良医科大学と連携した「医学を取り込んだ町づくり」	◇約 30 年前から、伝統のある今井町の町並み保存を考えるとともに、よりよい住民の生活環境づくりを目的とする活動を続けてきた。今井町の町並み保存は、小学校の社会科の教材になり、今井町のおもてなしが小学校の教材に提起されている。 ◇小学校の道徳の教科書に実名で掲載 ◇特技〔書道〕日本書芸院、漢字：二科審査会員、仮名：無鑑査会員・読売書法会友、。〔登山〕元、奈良県山岳連盟公認指導員、第 17 回・21 回国体山岳競技奈良県代表。〔日本ボーイスカウト公認指導者〕 ◇趣味〔柴犬の研究〕元、財団法人天然記念物日本犬保存会審査補助員、元、財団法人天然記念物日本犬保存会奈良支部副支部長。〔茶道〕今井宗久を取り巻く茶人たち・大和の茶道の研究、〔スキー〕。〔造園〕。〔大工・木工〕 ◇その他の資格：応急手当指導員、防火管理者 ◇古民家を購入して今井町に関するコミュニティの場を構築中(修復からすでにワークショップで実施、研修の場としていく)
22	吉田遊福 地域 P&C (2009)／男性／50 才代 ◇Heart & Soul Lab 代表 ◇奈良県移住定住交流センター engawa 移住コンシェルジュ ◇帝塚山大学非常勤講師	◇地域づくり支援機構 P&C 養成塾の企画・運営(2011～2013 年度) ◇奈良県地域おこし協力隊員(2012～2013 年度) ◇なんゆう祭「村弁王(村おこし弁当)決定戦」事業(2013 年度) ◇奈良県「国内外の人たちが集う新しい奈良の創造に向けたコンサルティング事業」あいプロジェクト プロジェクトリーダー(2014 年度)	◇奥大和地域の移住やインバウンド、ライフスタイルの取り組み	◇写真やソーシャルメディアの活用を得意とし、その分野から地域づくりの支援をしています。
23	東千恵子 地域 P&C (2013)／女性／20 才代 ◇生駒商工会議所職員		◇20・30 才代の若年層が 10 年後、20 年後に地域(社会・経済)を担っていくための準備活動(知識・技術の向上、異なる組織間の連携・協働体制の構築)	

SQ	氏名／資格／性別／年齢 連絡アドレス／現在の所属・役職	地域 P&C 認定後の地域づくり活動 同支援活動の内容	今後取り組みたい 地域づくり活動	特記事項
24	吉村耕治 地域 P&C (2013)／男性／40 才代 ◇クラフトワーク 代表 ◇山都物語 LLP 組合員 ◇帝塚山大学非常勤講師	◇吉野町地域おこし協力隊 アニメを使ったおもてなしのまちづくり (2012～2015 年度) ◇地域づくり支援機構 P&C 養成塾の企画・運営 (2016 年度～) ◇山都物語 LLP 奈良県下地域おこし協力隊活動報告会・研 修会企画運営 (2015 年度) < 奈良県地域貢 献活動助成事業採択 >、研修会企画運営 (2015～2016 年度) < 奈良県南部東部振興 課と共働 > ◇殿川集落 (限界集落における地域づくり) ・大阪国際大学田中ゼミのフィールドワーク 受け入れ ・殿川小水力発電研究会 代表 あしたのまち・くらしづくり活動賞受賞 (2016 年 11 月)、市民参加による水車の更 新 (2017 年度東洋ゴムグループ助成事 業)	◇SDGs (持続可能 な発展目標) を 考慮した地域づ くり ◇地域防災にお ける、ピコ発電 の普及やアマチ ュア無線を使っ た外部との連絡 体制づくりの支 援	◇2012 年 5 月、50 万人都市から人口 8 千人の吉野町へ移住。元吉野町 地域おこし協力隊。現在、10 軒 11 人の「限界集落」に居住し、集落内 外の地域づくりに取り組む。 ◇山村でのなりわいづくりを実践する 多業家。地域づくりコンサルタント、 電気工事業、PC の修理・メンテナ ンス、学習塾講師を手がけ、大学で NPO の「経営組織論」を教える。 ◇2017 年 5 月、「防災士」資格取得予 定
25	高岡宏芳 地域 P&C (2014)／男性／60 才代 ◇奈良フェニックス大学研究科 ◇西大和 NT・SB 協議会副代表 ◇NPO 奈良県防災士会理事	◇地域で眠っている団塊世代・盛年 (リタイ アド) が、自治会活動を通じ近所デビューの 「キッカケ」づくり、地域で支え合える地域 づくりで活動したい。 「買い物難民・認知症・片付けなど軽微な生 活応援」 ◇防災・減災活動で地域コミュニティの重要 性を地域住民へ啓発活動 ◇行政への地域コミュニティづくり (ボラン ティア活動) における協働作業の支援・協力 ◇奈良フェニックス大学で学んだノウハウと ネットワークを活かし、地域コミュニティの 活性化を図る (シニア世代の地域でのお 友だちづくり支援等・ネットワークの構築)	◇地域活動グル ープ同士・個人 のネットワーク の構築 (居場所 “つどい” でで きた住民同士の ネットワークづ くり) ◇居場所 “つ どい” を中心に 引きこもりシ ニアへのイベ ント開催等 で PR 活動	◇定年を迎え一念発起、四国歩き遍 路に 4 年間かけ「一期一会」を心 得、これからの人生にと自分探し で巡拝した。心身ともに経験ができた ことは、余生の宝になった。 ◇河合町と帝塚山大学は街再生に対 し、相互に協力し、町の活性化と大 学の研究促進・人材育成に寄与す ることを目的とし、2015 年 7 月に協 定を締結し、今後の活動において 研究会等を発足、地域のニーズを 調査のうえ、まず、活動拠点がキー ポイントになり、居場所 “つどい” を 2016 年 5 月に開設。ボランティア を募り活動中。
26	豊原雅裕 地域 P (2014)／男性／60 才代 ◇奈良フェニックス大学研究科 ◇大和郡山市アイデアサポート事業推 進委員	◇大和郡山市アイデアサポート事業推進委 員として事業審査・推進活動を実施中 ◇観光ボランティアガイド・金魚マイスター・ 石垣の語り部・近鉄郡山駅周辺まちづくり ワークショップメンバー、奈良フェニックス クラブ活動など	◇地元大和郡山 市のまちづく りへの提言活 動	◇地域を良く知ることと、それを伝え る活動と併行して、次世代に繋げる まちづくりへの提言と実践活動を行 っている。
27	井上智路 地域 P&C (2016)／男性／50 才代 大工工事業 代表	◇むろろトライアングル構想 (同期塾生の補助 活動) ◇堺市環濠都市北部地区町なみ再生協議会 空き家の再生工事、建築意匠の提案、修繕 工事、活用の提案	◇地域建築職人 達のブランド化 が可能か考 えてみたい。	
28	木本京子 地域 P&C (2016)／女性／40 才代 ◇今井町並み保存会理事 ◇(株)南都銀行 (南都コンピュータサービス(株)出向)	◇今井町町並み保存会にて広報活動サポ ート	◇住民参加型のま ちづくり	

SQ	氏名／資格／性別／年齢 連絡アドレス／現在の所属・役職	地域 P&C 認定後の地域づくり活動 同支援活動の内容	今後取り組みたい 地域づくり活動	特記事項
29	岡本昌也 地域 P&C (2016) / 男性 / 50 才代 ◇技術士(電気電子)、事業承継士 健康管理士一般指導員 環境管理士 ◇(株)自然力研究所代表 ◇結インターナショナルシステムズ(株) 代表 ◇一般社団法人国連PRIDE 日本顧問		◇自然的な農法、 自然環境保護・ 改善、そして安 全安心の 6 次産 品づくり等を重 視した地域づく りへの貢献 ◇地域商店街の 活性 ◇居住地の関係 で京都を中心 に、奈良・滋賀と も連携がとれる ような活動にし ていきたい。	◇趣味: 自然のメカニズムに基づく農 法での家庭菜園。旅行 ◇事業者さんの支援などもさせて頂 いております(デバイス技術・IoT 関 連・人財育成・WEB 集客・事業承継 等) ◇最新技術による廃棄物処理(PCB・ アスベストなど含む)装置や自然エ ネルギー発電などでも地域の課題 解決にお役に立ちたいと思ってい ます。
30	山本佑子 地域 P&C (2016) / 女性 / 30 才代 ◇曽爾村地域おこし協力隊	◇小長尾ゆず生産組合「たわわ」	◇曽爾村と町の人 をつなぐような 活動をしたい。	◇協力隊2年目に入りました。ふだん は農家になるべく勉強中ですが、 それだけでなく村の活性化につな がるようなこともしていけたらと考 えております。
31	布川 拓海 地域 P&C (2016) / 男性 / 30 才代			◇趣味: 旅(日本全国まわっています)、写真撮影、登山
32	野崎弘之(Noja) 地域 P&C (2016) / 男性 / 40 代 ゲストハウス奈良日和: 宿主 南山城村役場むらづくり推進課: 移住 定住推進員	◇南山城村 空き家リノベーション計画(プロ ジェクト)の企画 ◇南山城村 空き家所有者の特定作業&意 向調査&バンク登録 ◇南山城村 移住交流スペース「やまんな か」の運営(移住相談窓口&移住促進イ ベント企画) ◇相楽東部 3 町村(和東・笠置・南山城村)に おける「移住呼びかけ人」事業(相楽暮荘) の企画&ツアーガイド ◇全国の地域おこし協力隊ネットワークの 継続	◇京都府広域に おける滞在型援 農プログラムの 作成 ◇奈良 & 三重 & 京都 & 滋賀の 隣接エリアにお ける暮らし人巡 りツアーの作成	◇「ゲストハウス奈良日和」は、近 鉄奈良駅から徒歩 7 分。世界 40 カ 国からの旅行者の受け入れをして いると同時に、地域活動をしている 人たちの集まる場として開放してい ます。現役の地域おこし協力隊員 は「宿泊無料」
33	中辻孝之助 地域 P&C (2016) / 男性 / 50 才代 (株)キャットマネジメントコーポレーショ ン代表取締役	◇奈良県立大学フィールドワーク支援 ◇地域 P&C 養成塾でのプロジェクト継続	◇観光まちづくり 活動	◇芸能・イベント制作系コンサルタン ト及び財務アドバイサリ、労務管 理アドバイサリ、戦略立案等の経 営コンサルタント業を営む一匹狼 ◇地域 P&C 養成塾でのプロジェクト 「むろつトライアングル構想」の実現 に向け、魅力ある観光地づくりをめ ざす。